

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/9

問1 安土桃山時代において、和泉国の都市である堺の商人出身であり、織田信長や豊臣秀吉に仕えて茶の湯を芸術の域にまで高めた人物は誰ですか。（2021年 長野県公立入試 類似）

1. 千利休 2. 雪舟 3. 世阿弥 4. 狩野永徳

問2 16世紀、キリスト教を伝えるためにフランシスコ・ザビエルが鹿児島県に上陸した時期と重なる大航海時代において、スペインの支援を受けて出発し、その船団が史上初めて達成したことは何か。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 世界一周の達成 2. アフリカ南端の喜望峰への到達 3. 東方見聞録の執筆 4. 北米大陸への植民地建設

問3 織田信長が安土城下に出した法令（定書）の内容について、誤っているものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 座による独占販売を禁止し、商工業者の自由な活動を促した。 2. 城下町を訪れる商人が安心して取引できるよう、借金を帳消しにする「徳政令」を適用しないことを定めた。 3. 城下町での商売にかかる税を免除し、他国からの商人も集まりやすくした。 4. 城下町の商人をすべて「座」に強制的に加入させ、それ以外の者の商売を厳しく禁じた。

問4 戦国大名たちが、キリスト教の布教を許可してまでポルトガルやスペインとの貿易を積極的に推進した理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため 2. 日本国内で不足していた金や銀を輸入し、貨幣制度を安定させることで領内の商業を活性化させるため 3. 明の皇帝から「日本国王」の称号を得るための仲介を、ヨーロッパの宣教師に依頼するため 4. 東南アジア諸国に日本独自の工芸品を輸出するための、中継拠点としてヨーロッパの城塞を築くため

問5 1587年、九州平定を終えた豊臣秀吉は、長崎がイエズス会に寄進されている現状を知り、宣教師の布教を禁じて国外へ退去させる命令を出しました。この命令を何と呼びますか。（2021年 山口公立入試 類似）

1. バテレン追放令 2. 禁教令 3. 鎖国令 4. 刀狩令

問6 豊臣秀吉が亡くなった後の政権争いにおいて、徳川家康を中心とする東軍と石田三成を中心とする西軍が、1600年に美濃国（現在の岐阜県）で行った戦いの名称を答えなさい。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 関ヶ原の戦い 2. 山城国一揆 3. 保元の乱 4. 島原・天草一揆

問7 豊臣秀吉が全国規模で実施した「太閤検地」の内容について、それまでの土地制度と比較した説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 実際に田畑を耕作している農民を検地帳に登録して土地の所有権を認め、同時に年貢を納める義務を負わせた。 2. 土地を新しく開墾した者に対して、その土地を永久に私有することを認めることで、農業の振興を図った。 3. 全国の土地の所有権を一度天皇に返上させ、改めて大名にその土地の管理を任せる仕組みを整えた。 4. 土地の面積ではなく、その土地で働く人の数に応じて税を課すことで、労働力を確保しようとした。

問8 1588年に豊臣秀吉が出した法令では、農民から刀、脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収することが命じられました。太閤検地とともに進められたこの政策の主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること 2. 没収した武器を溶かして大仏を造り、宗教の力だけで民衆を支配すること 3. 地方の有力な大名から武力を奪い、織田信長以来の中央集権体制を完成させること 4. 外国からの侵略に備えるため、全国から鉄資源を回収して軍備近代化すること

問9 16世紀ごろの世界を描いた資料において、ヨーロッパからアフリカ大陸を大きく迂回してインドへ向かう航路が描かれることがあります。この航路が開拓された歴史的背景とその目的について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. オスマン帝国などの勢力を通さず、アジアの香辛料を直接かつ安価に手に入れるため、大西洋からインド洋へ抜けるルートを確認しようとした。 2. アメリカ大陸で発見された銀をアジアへ運ぶため、スペインの支援を受けてアフリカ南端を経由する最短ルートを確立しようとした。 3. 地中海貿易の主導権を握っていたベネチアの商人に対抗するため、フランスがアフリカ大陸を横断する陸路の代替案として開発した。 4. 羅針盤や天体観測の技術が未発達であったため、常に海岸線を目視できるアフリカ沿岸を経由してアジアを目指す必要があった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 千利休	堺の豪商の出身で、信長や秀吉の茶頭（さどう）として活躍しました。当時、茶の湯は武士の間で重要な外交や政治の手段として用いられており、この人物は政治的にも大きな影響力を持つようになりました。長谷川等伯が描いた肖像画でも広く知られています。
問2	答え 1 世界一周の達成	1519年にスペイン王の援助を受けて出発したマゼランの船団は、南米南端の海峡を通過して太平洋を横断した。マゼラン自身はフィリピンで戦死したが、残された部下たちが1522年にスペインに帰還し、人類史上初めての世界一周を成し遂げた。これにより、地球が球体であることが事実として証明され、人々の世界観に大きな影響を与えた。
問3	答え 4 城下町の商人をすべて「座」に強制的に加入させ、それ以外の者の商売を厳しく禁じた。	楽市・楽座は「座」の特権を否定する政策であり、商人を座に加入させるのではなく、むしろ座の束縛から解放して自由な競争を促すものでした。また、債務放棄を求める「徳政令」を適用しないと定めた点は、商人が貸し倒れを恐れずに取引を行えるようにするための重要な工夫でした。
問4	答え 1 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため	当時の戦国大名にとって、領土を拡大し戦乱を勝ち抜くためには、最新兵器である鉄砲とその原料となる火薬を確保することが極めて重要でした。ポルトガルなどの商人はキリスト教の布教と貿易をセットで行っていたため、大名たちは軍事的な利益を得るために布教を認め、保護を与えました。中には自ら洗礼を受け、キリシタン大名となる者も現れました。
問5	答え 1 パテレン追放令	九州を平定した豊臣秀吉は、長崎が教会領となり要塞化している実態や、日本人が奴隷として海外に売られている現状を把握し、キリスト教の拡大が天下統一の妨げになると判断しました。これにより、宣教師（パテレン）に対して20日以内の国外退去を命じましたが、この時点では南蛮貿易そのものは継続が認められていました。
問6	答え 1 関ヶ原の戦い	豊臣秀吉の死後、五大老の筆頭であった徳川家康が勢力を強めたのに対し、豊臣氏の家臣である石田三成らが対抗したことで発生しました。歴史年表上では1600年の出来事として記され、この戦いに勝利した徳川家康が政治の実権を握り、のちの江戸幕府成立へとつながる決定的な転換点となりました。
問7	答え 1 実際に田畑を耕作している農民を検地帳に登録して土地の所有権を認め、同時に年貢を納める義務を負わせた。	豊臣秀吉は全国の田畑の面積や質を調査する検地を行い、それまで複雑に入り組んでいた土地の権利関係を整理しました。これにより、実際に耕作を行っている農民の名前を検地帳に登録し、その土地の所有権を認める代わりに、収穫量に応じた年貢の納入をその農民に義務付けました。これは「一地一作人の原則」と呼ばれ、兵農分離を進める基盤となりました。
問8	答え 1 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること	豊臣秀吉は、農民から武器を没収する「刀狩」を行うことで、農民による一揆を未然に防ごうとしました。これに加えて、土地の生産力を調査して耕作者を確定させる「太閤検地」を並行して実施しました。これらの政策を通じて、武士は城下町に住み、農民は村で農業に専念するという「兵農分離」が推し進められ、江戸時代へと続く近世の身分制度の基礎が築かれました。
問9	答え 1 オスマン帝国などの勢力を通さず、アジアの香辛料を直接かつ安価に手に入れるため、大西洋からインド洋へ抜けるルートを確認しようとした。	当時、ヨーロッパで需要が高かった香辛料は、イスラム勢力やベネチア商人が仲介することで非常に高価なものとなっていました。大西洋に面したポルトガルは、これらの中間搾取を排除して直接利益を得るために、アフリカ南端の喜望峯を経由する新しい海上ルートの開拓を推進しました。この航路の開拓により、貿易の中心は地中海から大西洋へと移り変わっていくこととなります。